

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-04-01	
施設名	荒川遊園			
所在地	荒川区西尾久六丁目35番11号			
部課名	子育て支援部荒川遊園課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)	
			国・都	区債 一般財源
	建築	平成3年 5,052,575	—	—
	増改築①	平成6年 2,913,788	—	—
増改築②	—	—	—	—
併設施設	—			
竣工年月日	—	常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	—	職員数	11人 委託業者	
構造	—	階層	—	
面積	敷地面積	50,841㎡		
	延床面積	—㎡		
設置目的・経緯	都内唯一の区立遊園地として、多くの利用者にゆくりと安全安心に楽しんで頂く施設として開園した。			
関連部署	—			
根拠法令等 設置条例	都市公園法、荒川区立公園条例及び同条例施行規則			
駐車場の状況	114台	バリアフリー	● エレベーター ● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	約100台	対応状況	○ 点字ブロック ● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	—	期間	—	から	まで
事業内容	総面積50,481㎡(A地区(有料地区):31,466㎡、B地区(プール):5,234㎡、C地区(地下駐車場):14,141㎡) 【事業内容】①遊園地の管理運営(遊戯施設、釣堀、動物広場、下町都電ミニ資料館、売店(2か所)ほか②子どもプールの管理運営③都市公園維持管理等					
対象者	—					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時(学校の長期休業期間及びGWの日曜、祝日は午後6時まで)				
	休日	火曜日(火曜日が祝日の場合にはその翌日)				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	入園者数(人)	380,291	391,201	404,002	417,549	273,176
	子どもプール(人)	25,133	25,730	23,930	21,069	25,015
	地下駐車場(台)	36,179	34,976	33,221	33,155	19,980
	釣堀利用者数(人)	38,123	40,438	43,000	42,806	25,340
	大型遊戯施設利用者数	951,703	989,055	1,035,174	1,068,948	829,975
	入園料収入(千円)	38,644	39,043	38,664	39,311	24,436
	乗物券、小型遊具等収入(千円)	154,663	160,814	167,717	174,801	107,683
子どもプール収入(千円)	5,893	6,062	5,665	4,995	5,968	
地下駐車場収入(千円)	25,341	24,375	23,122	23,152	13,504	
指定管理に係る費用						
備考	お客様サービスの向上や新規イベントの実施など地道な取り組みにより、平成25年度以降、入園者数が継続して増加している。なお平成30年度については11月末でリニューアル工事のため一時休園となるため見込み数は平成29年9月(一部8月)～11月及び平成30年4月～8月(一部7月)の数字である。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	57,257	53,485	▲ 3,772	地方税等	0	0	0	0	0	0	
	物件費	261,210	255,911	▲ 5,299	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	維持補修費	46,397	50,747	▲ 4,350	都支支出金	0	0	0	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	0	0	
	補助費等	2,493	2,328	▲ 165	使用料及び手数料	261,617	269,078	7,461	261,617	269,078	7,461	
	減価償却費	88,796	90,730	1,934	その他	12,784	12,953	169	12,784	12,953	169	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	274,401	282,031	7,630	274,401	282,031	7,630	
	賞与・退職給与引当金繰入額	2,120	16,459	14,339	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 191,622	▲ 217,600	▲ 25,978	▲ 191,622	▲ 217,600	▲ 25,978	
	その他行政費用	7,750	29,971	22,221	金融収支差額(d)	0	0	0	0	0	0	
	行政費用合計(b)	466,023	499,631	33,608	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 191,622	▲ 217,600	▲ 25,978	▲ 191,622	▲ 217,600	▲ 25,978	
特別費用(g)	0	1,825	1,825	特別収入(f)	0	0	0	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	▲ 1,825	▲ 1,825	当期収支差額(e)+(h)	▲ 191,622	▲ 219,425	▲ 27,803	▲ 191,622	▲ 219,425	▲ 27,803		
貸借対照表	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	2,120	2,162	42	2,120	2,162	42
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	0	0	0	
	有形固定資産	4,663,200	4,572,006	▲ 91,194	賞与引当金	2,120	2,162	42	2,120	2,162	42	
	土地	3,474,010	3,474,010	0	その他の流動負債	0	0	0	0	0	0	
	建物	3,368,212	3,368,212	0	固定負債	25,040	37,466	12,426	25,040	37,466	12,426	
	建物減価償却累計額	▲ 2,189,814	▲ 2,279,755	▲ 89,941	特別区債	0	0	0	0	0	0	
	工作物等	1,600,466	1,600,466	0	退職給与引当金	25,040	37,466	12,426	25,040	37,466	12,426	
	工作物等減価償却累計額	▲ 1,590,138	▲ 1,590,927	▲ 789	その他の固定負債	0	0	0	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	27,160	39,628	12,468	27,160	39,628	12,468		
建設仮勘定	1,361	0	▲ 1,361	正味財産	4,638,600	4,533,177	▲ 105,423	4,638,600	4,533,177	▲ 105,423		
その他の固定資産	1,199	799	▲ 400	正味財産の部合計	4,638,600	4,533,177	▲ 105,423	4,638,600	4,533,177	▲ 105,423		
資産の部合計	4,665,760	4,572,805	▲ 92,955	負債及び正味財産の部合計	4,665,760	4,572,805	▲ 92,955	4,665,760	4,572,805	▲ 92,955		
備考	物件費が51%と全体の約半数を占める。遊戯施設等管理運営業務89,230千円、動物飼育43,880千円、地下駐車場18,031千円、子どもプール6,135千円その他、29年度リニューアル関連として改修基本計画及び基本設計23,120千円、土地利用履歴調査625千円、地盤調査6,228千円等を行った。											

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	76	77.9	
	施設1㎡当たりのコスト(円)	-	-	9,177	9,827	
	来園者1人当たりのコスト(円)	-	-	1,155	1,197	
	開園1日当たりコスト(円)	-	-	1,462,530	1,566,241	
	受益者負担比率(%)	-	-	56	53.9	
備考	区唯一の有料公園ということに加え、遊園地という特殊性もあり他施設と比較は難しいが、受益者負担比率は公共施設としてはかなり高い施設である。平成30年12月よりリニューアル工事に着手するため、来年度以降は指標数値も大きく変わると思われる。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	年間利用者数	実績値	380,291	391,201	404,002	420,000	273,186
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	<p>○子育て支援施設及び観光振興施設として、子ども連れの家族を中心に、区内外から多くの利用者が訪れ、地域の方々からも長年親しまれている施設であり、リニューアルについての関心度も高い。</p> <p>○休園期間中、荒川遊園の知名度を維持していくとともに、リニューアルに向けた期待感を醸成していく取組が必要である。</p> <p>○リニューアルオープンに向け、開園時間の延長について検討していく必要がある。</p> <p>○安全安心の運営により重大事故ゼロを継続していくため、更なる安全管理体制の強化を図る必要がある。</p>						
課題に対する現時点での考え	<p>○休園期間中においても、テラスの広場でのイベントや子どもアールにおける小笠遊園の運営等を行うことで誘客を促進するとともに、ドローン空撮等により進捗状況を情報発信することで、リニューアルへの期待感を醸成する。</p> <p>○リニューアルオープン後の開園時間延長時間や時期について、利用者の動向等を踏まえ、検討していく。</p> <p>○荒川遊園見守り隊及び荒川遊園安全管理委員会を中心とした安全管理をさらに推進、徹底していく。</p>						
議会、利用者等からの意見	平成28年度予算特別委員会 ○改修期間中の閉園区域○一球さん号、スワンの池、クラフトハウスの有効活用○植栽、花のコンテナの全面的な見直し○イルミネーション設置○夜間営業に向けた営業時間の見直し○リニューアルに合わせた入園料の見直し⑦来園者を遊園周辺へ回遊させるべき方策等○旧小台橋小跡地の遊園拡張用地の活用(子育て支援の森に)						

